年間授業計画 様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　芸術　科目 硬筆講座

教　科：芸術　　科　目：硬筆講座　　単位数：2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　8 組

教科担当者：（1～8組：古賀・柿田）

使用教科書：（ 書Ⅰ　光村図書 ）

教科　芸術　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】書の特質について理解し、表現するための技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、美しさを味わったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】感性を高め、心豊かな社会を創造していく態度を養う。

科目　硬筆講座　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く知る。基礎的な技能を身に付ける。	書の伝統文化の意味や価値を考えて構想し、表現を工夫することができる。	主体的に活動に取り組み、生涯に渡って書を愛好する心情をはぐくむ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			漢仮	漢	仮						
1学期	楷書 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・導入 ・教科書 硬筆レッスン帳（副教材）	○	○	○	○	目標に基づき評価する	○	○	○	8
	・平仮名 ・片仮名 ・楷書	・基本直画の書き方 ・筆順と点画の構成 ・楷書に調和する仮名	○	○	○	○	目標に基づき評価する				8
	・履歴書	・部首、部分と文字の構成を考えながら整えて書く ・住所、姓名を正しく美しく書く	○			○	目標に基づき評価する				10
	・漢字仮名交じりの書	・横書きに慣れる ・漢字と仮名の調和の基本を身に付ける	○			○	目標に基づき評価する				6
2学期	・行書・草書 ・変体仮名・連綿 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・行書・草書について知識を持たせ、変体仮名や連綿を知ることにより表現の幅を広げる		○	○	○	目標に基づき評価する				28
	・表書き ・創作	・表書きについて知識を広げる ・筆ペンに慣れる ・料紙・はがきを使用し作品を創作する	○	○	○	○	目標に基づき評価する				
3学期		・色紙作品を仕上げ、一年間のまとめとする	○			○	目標に基づき評価する				18
											合計 78